



身近なものからSDGsを学ぼう ～石油にかわる新素材★ 食品用ラップ「ミツロウ」とは？～

いつもおうちで使っているラップって実はプラスチック(石油由来)素材・・・

プラスチックはとても便利だけど、人間が使いすぎてそれが海に流れ出て、海の生物に危険に及ぼしています！これを「海洋プラスチック問題」といいます。この問題の解決のため、世界中でプラスチックを減らす、または無くそうという動きが広がっています。その中でいま注目されている素材が、「ミツロウ」です！そして今や、プラスチックに替わる新しいパッケージ素材としても期待されています。

本ワークショップでは、当団体代表で美容環境アナリストの長井美有紀より改めてこの「海洋プラスチック問題」をおさらいし、サステナブル素材を研究している北陸先端大准教授 山本裕子先生から石油に替わる新素材「ミツロウ」の秘密をお話した後、そのミツロウ素材のエコラップづくりを行います。是非ご参加ください♪

- 日時 2022年7月10日(日) 10時～11時半
 - 募集 小学生～一般 <最大40名>
 - 参加費 3,000円(税込) / 人(組) ★お土産あり★
 - 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟
- <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>
- お申込 <https://forms.gle/o5SHmfKn4zWxZNey6>

▼申込フォームはコチラ



※お申し込みは上記フォームより、お問い合わせはメールへお願いします



主催:

一般社団法人
日本サステナブル化粧品振興機構

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-7-5-4J
TEL: 050-1790-2727 (平日10:00～17:00)
Mail: sc_japan_info@sustainable-cosme.org

<http://sustainable-cosme.org/>





身近なものからSDGsを学ぼう ～石油にかわる新素材食品用ラップ「ミツロウ」とは?～

【当日のスケジュール】(9:50AM開場 10:00AM開始)

- ①オープニング
- ② 専門家による特別講義
 - (1)「海の生き物とプラスチック」
— 美容環境アナリスト、JSCF代表理事 長井美有紀
 - (2)「脱石油時代のサステナブル材料設計」
— 北陸先端大 (JAIST) 山本裕子准教授
- ③ミツロウラップづくり
- ④お知らせ／クロージング



◇登壇者プロフィール◇



美容環境アナリスト 長井美有紀

JSCF代表理事／株式会社EcoVia Intel 代表取締役

化粧品業界に長く身を置く。兼ねてから環境問題に興味を持ち、2008年の国内のオーガニックコスメ第2次流行に一役をかうが、欧米との違いに衝撃を受け、企業・一般向けに「産業×環境」の提唱をはじめ。会社・団体を通して、サステナビリティ・SDGsの分野で、執筆のほか取材・講演・大学での専門講義など多数行っている。
1児の小学生ママ。東京・渋谷区で保護犬と暮らす。



北陸先端大 先端科学技術研究科 准教授 山本裕子氏

2003年3月に青山学院大学理工学部化学科で修士号を取得した後、リンテック株式会社研究員、2011年10月関西学院大学にて工学博士号取得、産業技術研究所特別研究員、日本学術振興会特別研究員、ドイツ・イエナ大学客員研究員を経て現職。専門は、光を用いた超微量分析。2020年から、脱石油社会のための天然物由来サステナブル素材の研究を開始した。3人の子供を持つお母さん。

【イベント詳細】

日時: 2022年7月10日(日) 10時～11時半

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟

<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

対象: 小学生～一般 定員: 40名

参加費: ¥3,000(税込) / 人(組) ※お土産あり

お申込み: <https://forms.gle/o5SHmfKn4zWxZNey6>

▼申込フォームはコチラ



【ご確認事項】

- ・小学生以下の方は、保護者の方の同伴が必要です。またワークショップ中もアイロンを使用するため、一緒にご体験をお願いいたします。(ワークショップは小学生+保護者の方1組としてご参加ください)
- ・新型コロナウイルス感染拡大予防のため、検温や消毒、マスク着用などのご協力をお願いいたします。
- ・応募者多数の場合は、抽選となりますこと、ご了承ください。
- ・お申し込みフォーム内の「ご参加いただく際のお願い」を確認の上、すべてチェックをいれていただきますようお願いいたします。
- ・ご不明点などありましたら、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

主催: 一社 日本サステナブル化粧品振興機構 (JSCF)

Mail: sc_japan_info@sustainable-cosme.org

<http://sustainable-cosme.org/>

